

事務連絡

令和8年2月2日

保護者各位

沖縄県立那覇国際高等学校

校長 仲宗根 勝

Google の生成 AI サービス（Gemini 及び NotebookLM）の利用開始 及び県立学校における生成 AI の利活用に関するルールについて（お知らせ）

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より本校の教育活動に格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、沖縄県教育委員会では、教育 DX（デジタルトランスフォーメーション）の一環として、文部科学省のガイドラインに基づき、生徒の「学びの質」の向上と「情報の活用能力」の育成を進めております。この度、Google 社の生成 AI サービス（Gemini 等）の年齢制限が変更されたことを受け、本校においても沖縄県より全生徒・職員に発行された「OPEN アカウント（@open.ed.jp）」での利用を開始することとなりました。AI は非常に便利な道具ですが、正しく使うための「ルール」を守ることが重要です。ご家庭におきましても、以下の内容についてご確認・ご協力をお願いいたします。

記

1. 利用対象サービス

- Gemini（ジェミニ）：質問に答えたり、文章の構成を考えたりしてくれる対話型 AI。
- NotebookLM（ノートブックエルエム）：資料を整理し、自分だけの学習ノート作りを助けてくれる AI。

2. 生成 AI を利用する目的

- 思考の深化：自分の考えを深めるためのヒントを得る。
- 学習の効率化：膨大な情報を整理し、要約する力を養う。
- AI リテラシーの育成：AI の長所と短所（間違いが含まれる可能性など）を理解し、主体的に使いこなす力を身につける。

3. 利用に当たって（保護者の皆様へのお願い）

本校では、（別添）「県立学校における生成 AI の利活用に関するルール」に基づき、生徒が安全かつ適切に生成 AI を活用できるよう指導を徹底してまいります。保護者の皆様におかれましても本ルールの趣旨をご理解いただき、ご家庭においても学校と連携した見守りやご指導をいただけますようご協力をお願い申し上げます。

【参考】

「初等中等教育段階における生成 AI の利活用に関するガイドライン_Ver2.0」（令和6年12月26日文部科学省）